



平成30年度入学式

長高だより

第313号

2018.4.28

発行所

長沼高等学校

Tel : 67-2185

Fax : 67-2493

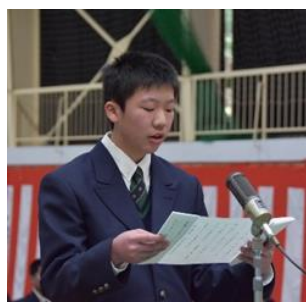
【PTA・体文入会式】

四月十日（火）の入学式終了後、「父母と教師の会」

四月十日（火）本校体育館にて平成三十年度入学式が挙行されました。例年より早く満開となった桜の花と、多くの来賓の方々と保護者の皆様、職員たちに見守られて、二十三名が入学を許可されました。

校長式辞においては、星栄一校長から、「本校の校訓と教育目標のもと、高校生生活を通して知・徳・体をバランスよく身に付けて、社会に貢献する人物になってほしい」、「現実の人間関係を大事にして、人間味にあふれた長沼高校の生徒であってほしい」、「本校のいしづみにある『独立』の文字の意味を思いながら、自分自身を成長させてほしい」という指針が新入生に示されました。

新入生代表の伊藤柊哉君（三穂田中卒）からは、「先生方の教えを守り、自ら目標を立てて高校生活を送ります。」という「誓いのことば」が述べられました。



および「体育文化後援会」の入会式が開催されました。PTA会長の眞弓真理様から「子どもたちを三年間、しっかりと支えていくために、PTA活動への積極的なご協力をお願いします」というあいさつにはじまり、体文会長福井公伸様からのあいさつ、校長あいさつ、役員紹介

新年度に寄せて 星 栄一校長先生

四月十日に二十三名の新入生を迎えました。全学年がそろって在籍者数百二十四名で新年度が始まりました。

今年は創立七十周年及び独立四十周年の年回りで、十月に記念式典を予定しています。同窓会や地域の方々と共に本校の歴史をお祝いしたいと思えます。主役は生徒諸君であります。こういう節目の年に在籍したというこの意味を受け止めて、各種行事に主体的に関わり、自らの成長に結び付けるべく学校生活を送ってほしいと考えています。

本校の学校経営・運営ビジョンでは四つの柱があります。「学力」「進路」「開かれた学校」と、そして「豊かな人間性」が謳われています。人間性を深めるために現実の人間関係を大事にして、そこから学んでほしいと考えます。情報機器ツールの進化に頼るあまりに基本的な対面交流の経験がおろそかにならないよう、相手の表情や声の調子の微細な変化をくみ取ることができる人間味にあふれた長沼高校の生徒であってほしいと願います。

本校は地元の方々要望を受けて設置され、これまで地域との強い連携を結びながら、生徒一人ひとりを大切にしたい教育を行ってまいりました。将来の姿を模索し時には悩み、また、思い描いた夢を叶えるために努力しようとする生徒諸君に、我々教職員は全力でサポートすることをお願いいたします。

校訓の「自律」「友愛」「創造」のもと、将来社会に貢献で

【対面式・部活動紹介】

が行われ、滞りなく新たな会員をお迎えできました。

四月十一日（水）、対面式・部活動紹介が行われました。拍手の中、上級生に迎えられた新入生は、少し緊張した様子でしたが、学校行事や部活動の紹介に心を弾ませ、これから始まる学校生活に期待を寄せている様子でした。新入生を代表して、橋本裕太くん（仁井田中卒）から、感謝の言葉とこれからの学校生活を送るにあたっての決意が述べられました。



芸術鑑賞会

（長沼高等学校 創立70周年・独立40周年記念事業）

東京演劇集団 風 『ジャンヌ・ダルク〜ジャンヌと炎』

日 時 5月31日（木）12:15～ 受付

12:50～ 開演

（2時間15分）

場 所 長沼高等学校体育館

*素晴らしい作品ですので、同窓生や地域の方々もぜひご覧ください。

観覧希望者は、当日体育館受付までおいでください。

放射線量測定結果 4/11 校舎玄関前 0.135 μ Sv/h



きる人物になることをめざして、この長沼高校での新たな一年が生徒諸君にとって実りあるものになるよう取り組んでまいります。

